

# デザイン

応募点数	47点	招待作品	21点
入賞点数	7点	展示点数	68点
入選点数	40点	◎は移動展出品作品	

(総 評) 日本の伝統的文化が息づく町松江で、デザインの文化が脈々と受け継がれていることを実感して嬉しく感じました。今年の県展デザイン部門は応募者も増え、審査会場は活気に満ちていました。様々な作品が、それぞれの熱い想いを巧みな表現によって訴えてきます。

デザインはコミュニケーション・アートとも呼ばれるように「伝えたい内容を明確にして、それを美しく伝えること」だと言われます。合理性、計画性が求められるのも、そのためです。ただし最近の社会的変化に伴う価値観の多様化の中で、デザイン表現も幅を拡げ、アートとの垣根が低くなっています。

今回の審査でも、少し広い視点からデザインを捉え、評価を行いました。もちろん、デザインとしての機能は重視しつつ、造形力、技術力も十分検討しました。各賞に選ばれたすばらしい作品を讃えるとともに、若い方々が益々成長し、島根のデザインを発展させて頂くよう期待いたします。(文責 穂積 毅重/筑波大学名誉教授)

知事賞 ◎

## Boundary-free World (境目のない世界)

玉 木 喜久代 (出雲市)

合板パネルへ直接色付けし、黒のマジックインキで輪郭線による描き込みという、日常の描画材料で、描写も日常的スタイルで表現をした作品で、心の和む、あたたかさを感じる。

加えて、赤と黒のシンプルで大胆な色使い、そして、漫画的な動植物の登場する自然界の営みの描写からは作者の制作する楽しみが感じられ、親しみの増す秀作となった。(文責 寺尾 堂)

金 賞 ◎

## ワタシ、生カサレテル！ 吉 岡 さつき (安来市)

最初にうけたイメージは、洞窟の壁画や古代の地上絵だった。全体的に色づかいはやわらかで、穏やかなやさしい印象を受ける。心地よい自然の中で木洩れ日を浴びた時の様な癒しを感じた。中央の生命から発せられた、“live”は、作者からのメッセージであり、今を生きる自己を表現した強い想いを感じる。色彩表現は豊かで、手描きの良さが生かされている好感の持てる作品である。(文責 秋國 紋子)

銀賞 ③

かみがみ さんしゅ じんぎ  
神々と三種の神器

たしろ かず や  
田代和也 (出雲市)

出雲の地には、日本古来の神事に関わる様々な器物が発見されている。それらをテーマにした取り組みであり、重苦しい感じになりがちであるが、あらゆる年代の人に興味を持ってもらえるように工夫されている。

遠目に見た時に浮き出てくる三種の神器が、近付くと現代のキャラクターにも通じる小さなフィギュアの集合体になっている。

色遣い、配置等メリハリを付けながらうまくまとめられており、作者が描き慣れていることが伺える良い作品となっている。(文責 内田 京子)

銀賞 ③

シャチホコル

ふじ え てつ や  
藤江哲也 (松江市)

テーマ部門に出品された作品で、松江城のシャチホコをホコる地域の宣伝ポスターとして、とてもスッキリとまとまった作品に仕上がっている。

ロゴの選び方も良く、作り文字と既存の文字とのバランスや配置もしっかりしている。しかし整っているだけでなく、大小のシャチホコのアンバランスさや赤と黒の色遣いで、作品が動きや強さのあるものに仕上がっている。中心の六角形に少しそりがあった方が、松江城の屋根を思わせるのではないだろうか。

作者のシャチホコに対する愛が伺える作品である。(文責 奥 美奈子)

銅賞 ③

さいみんじゅつ  
催眠術

かつ た ゆう すけ  
勝田優介 (松江市)

催眠術とは人を操り人形のように、本人の意思と関係なく思い通りに動かすことだろうか？ 作者は巧みに円を重ねたり、渦巻き状の構成を多用することで、催眠術を表現することに成功している。

技術的には、色使いがよい。グラデーションの使い方もセンスを感じる。沢山の色が使われているのにもかかわらず、煩わしくないようにまとめられている。

離れてみると恐ろしい顔の迫力が面白く、近くで見ると丸や四角のドット柄の変化が見る人の目を楽しませている。(文責 春日 謙一)

銅賞 ③

じかんけい か くうかん そうぞうてき は かいかつどう  
ある時間経過と空間の創造的破壊活動

い とう じゅん  
伊藤潤 (松江市)

様々な時代の物を集めて、額にしたり、ペン描きしたり、また立体的にダンボールを使って、今まで人間が行ってきた事を顧みながらどういう姿勢で破壊していくかの表現が、見る人を圧倒し、衝撃的、斬新なアイデアで大胆にまとめてあり、心揺さぶる作品である。

ただ角度によって、見せなくてもいい箇所が見えるというのが難で、画面のまとめ方に一工夫欲しいです。(文責 平江 透)

## 銅 賞 ③

## Shimane girls

梶 野 一 穂 (松江市)

「ヨーロッパの良い時代のイラスト表現に見える。年齢の高い人達には、ノスタルジックに、若い世代には、斬新に見えるのではないか。」と県外審査員の穂積毅重先生は、講評された。加えて、それぞれのイラスト表現がわかり易く、色づかいも含め、経験値が高い人ではないかとも云われたが、同感である。イラストは、子供っぽく描いてあるが、線は少なく省かれ、女性の表情が的確にかわいらしく表現されている。出来そうでたくさん描かなければなかなか生まれてこない個性的なイラストになっている。イラストのバックは多彩な色使いで華やかである。たくさんの色を使えば使うほど作品としてまとめにくいものであるが、この作品については、スッキリ軽快である。来年も新たなチャレンジ作品を見せてほしいものである。(文責 野々内政美)

## 入 選

題 名	氏 名	備 考
NEO縄文一華樹	川 上 勝 利 (出雲市)	
月の夜	貝 谷 久美子 (大田市)	
胸の内	関 のぞみ (鳥取県)	島根デザイン連盟奨励賞
登竜門	須 山 遥 香 (松江市)	
touring	石 井 泰 紀 (松江市)	島根デザイン連盟奨励賞
emblem motif	内 田 成 彦 (出雲市)	
髪飾り	松 井 京 子 (松江市)	
月のワルツ	岩 佐 由可里 (鳥取県)	
おにわ	亀 代 羽 菜 (松江市)	
無題 105	内 村 愛 海 (松江市)	
秋草の花	蔭 山 実 玲 (松江市)	
月を溶かす	真 島 日奈子 (出雲市)	
サケビ	森 山 菜々子 (松江市)	
雨	安 部 愛 里 (出雲市)	
209日ユートピア	今 井 弘 二 (松江市)	
雑貨店の広告	鬼 村 真 悠 (出雲市)	
OFF	原 田 佳 林 (出雲市)	
Fille Brillier	梶 野 綾 香 (出雲市)	
ギター専門店の広告	中 山 七 海 (出雲市)	
哀しき門出	岡 実智子 (出雲市)	
青蛙神祭	田 中 千 智 (松江市)	
浪漫	はやし まりこ (松江市)	
③ トロイメライ	片 寄 優 希 (出雲市)	県外審査員特別賞
神話の獣たち	小 谷 朋 美 (松江市)	
月よりスッポンは美しい	藤 江 哲 也 (松江市)	
根ノ国の慢雅玉	森 脇 玄 太 (浜田市)	
縁八雲	山 縣 将 平 (松江市)	

題名	氏名	備考
カラフル島根	児玉 誉 (雲南市)	
円相と不昧公	Funkotsu 中島 (大阪府)	
伝統文化を未来へつなぐ猫	巴 (松江市)	
出雲	妹尾 美久 (出雲市)	
縁	荒木 奏人 (出雲市)	
⑩ 花笑む松江	山本 萌 (松江市)	県外審査員特別賞
見頃のときに	澁谷 秀美 (出雲市)	
松江城より	岡 滯良 (出雲市)	
夕刻篝火舞	西川 友美 (江津市)	
結び	小村 貴弘 (奥出雲町)	
Dress Swans	原 香織 (松江市)	島根デザイン連盟奨励賞
いなばの白うさぎ	RadioLikehmm... (松江市)	
広瀬町紙製手作鑑兜教材	野々村 勝人 (松江市)	

## 招待

題名	氏名	備考
パウルクレーへのオマージュ	石野 眞 (松江市)	
⑩ GAHAN2018-05 〈魚1〉	寺尾 堂 (益田市)	
I'm here.	狩野 順 (松江市)	
イラストレーション	遠藤 毅 (雲南市)	
Hey, I'm over here! たーちゃん 5才	小原 恭子 (松江市)	
地球からのメッセージ	内田 京子 (奥出雲町)	
⑩ SPRING	奥 美奈子 (大田市)	
⑩ 地面効果翼機 MA-0 Ⅷ ジェットドローン	春日 謙一 (松江市)	
⑩ 冬の日	近藤 隆 (安来市)	
⑩ KATAKU	錦織 秀行 (雲南市)	
いづもナンキン	野々内 政美 (松江市)	
ロゴT ホーランエンヤ	平江 透 (松江市)	
ロゴT ADDAN	平江 透 (松江市)	
大燈籠と宍道湖	増田 竹男 (松江市)	
たまごの日常	秋國 紋子 (出雲市)	
諸行無常	品川 良樹 (松江市)	
CURRENT	柳 楽武臣 (出雲市)	
COGNITION=認識	原 真人 (雲南市)	
君が笑えば世界は君とともに笑う	山川 房子 (安来市)	
デザインII	稲田 通子 (安来市)	
ライフ	代高田 由梨 (鳥取県)	